



あさの しゅういち
浅野 修一 議員

経済対策

米国ファースト主義への対策を 日本の国策の対応状況も注視

問 各、担当課の考え方と、今後の対応策を問う。

答 秋森 産業推進室長
商工会、農協、漁協、その他の団体や企業等への、具体的な調査や対応策の検討は行つたか。

答 秋森 産業推進室長
商工会、農協などとも情報共有し、連携を密にしている。経済的な支援策等の検討や対応策は今後になるものと考える。

問 今議会開会日における町長の施政方針に、「事業者に対しては物価高騰の影響にも考慮しつつ、経営支援会議による支援を継続し、商工会と連携しながら対応を図る。また、海外販路開拓も含めた包括的外商戦略に

答 大西 町長
行政の基本姿勢として、原因が何であれ、例えば、不景気になり特定の分野であれ全ての分野であれ、そのときには様々な支援施策を講じるという姿勢は、全く変わっていない。

だけでは不十分という状況も想定されるのではなかいかと、危惧している。何か大きな影響が起ると、しっかりと即応性を持つて対応できるような準備は進めたい。

特に今、ニューヨークで商談を進めているが、今後、その商談に限つて言えば、大きな影響を受けるかも知れないと考えている。

道の駅「なぶら」^①と、「ビオスおおがた」^②(町内企業や団体等、今後の経済的影響が危惧される)

問 米国ファースト主義に世界中が翻弄される中、現状をどのように捉えているのか。また、検討したか。その対応策は。

答 秋森 産業推進室長
商工会との連絡を密にしながら協議し、日本政府の動向を見守る。

答 齊藤 農業振興課長
農協、営農センターに尋ねたが、何か影響があるとは聞いていない。

農協、その他関係機関と情報を共有し、適切に対応していきたい。

